

# JIA talk

vol.179

## 北村明子

[ダンサー・振付家、信州大学人文学部准教授]

### からだ語り得ること

—コンテンポラリーダンスの現在から—

20世紀以降、ダンスは芸術表現として“新しい思考”を始め、既成のダンスのテクニックを逸脱するのみならず、作品テーマやコンセプトに生活に関わる信仰や地域文化、経済・政治をも含む社会的問題意識など、人間を取り巻くあらゆる要素を反映していく表現領域となりました。身体が語り、伝え、対話をする非言語領域で、振付家らはどのような視点を持ち創作活動を行っているのか。フィールドワークを主軸とした舞台舞踊芸術作品を発表してきた自身のクリエーションプロセスの様子をお伝えするとともに、現代における「からだ」が語り得る豊かさについてお話したいと思います。

2021年5月11日[火] 18:00-20:00 オンライン配信 [Zoom] ※要事前申込 [裏面を参照]

主催：公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部 JIAトーク実行委員会 協賛：日新工業株式会社 / 日本アスファルト防水工業協同組合



photo: Hiroyasu Daido



photo: Hiroyasu Daido

## 北村明子(きたむら・あきこ) | ダンサー・振付家、信州大学人文学部准教授

95' 文化庁派遣在外研修員。Bates Dance Festival (USA)、American Dance Festival (USA)にて委嘱作品発表。  
 "Enact Onself"はThe Independent Weekly紙 ダンス・オブ・ザ・イヤー2003に選ばれる。代表作"finks" [モントリオール  
 HOUR 紙 2005年ベストダンス作品賞受賞], "ghostly round"(05年ベルリン「世界文化の家」委嘱作品)を各国にて上演。  
 アジア国際共同制作 To Belong project [2011-14, 第7回日本ダンスフォーラム賞受賞]や、Cross Transit project  
 [2015-]を推進。『土の脈』を国内にて発表 [2018, 第13回日本ダンスフォーラム大賞受賞], カンボジアで発表した作品  
 "Cross Transit" (2016, 初演)は北米各都市にて上演 [2019]。国内にて同プロジェクト『梁塵の歌』を発表 (2019)。2020  
 年よりアイルランド~中央アジア~日本を越境する(Echoes of Calling project)を始動。ACC個人フェローシップグラン  
 ティスト (2015)、令和 2-3 年度文化庁文化交流使 (2020)。

公式HP [www.akikokitamura.com](http://www.akikokitamura.com)

## JIAトーク講演者一覧

- 1976年度 西川幸治 (京都大学助教授) / 祖父江孝男 (国立民俗博物館教授) / 色川大吉 (東京経済大学教授) / 村野藤吾 (建築家) / 山口文象 (建築家) / 吉村順三 (建築家) / 都留重人 (経済学者) / 山崎正和 (大阪大学文学部教授)
- 1978年度 清家 清 (建築家) / 池辺 陽 (東京大学教授) / 長谷川 堯 (建築評論家) / 鈴木博之 (東京大学助教授) / 福田繁雄 (グラフィックデザイナー) / 秋岡芳夫 (工業デザイナー) / 吉田光邦 (京都大学教授)
- 1979年度 柳 宗理 (工業デザイナー) / 山根成之 (映画監督) / 高橋誠一 (建築家) / 帖佐美行 (彫金家) / 黛 敏郎 (音楽家) / 亀倉雄策 (グラフィックデザイナー) / 平山郁夫 (画家)
- 1980年度 樋口清之 (國學院大学名誉教授) / 小泉文夫 (東京藝術大学教授) / 森本哲郎 (評論家)
- 1981年度 遠藤 武 (文化女子大学教授) / 川喜田二郎 (筑波大学教授) / 石毛直道 (国立民俗博物館助教授) / 島田一男 (聖心女子大学教授) / 山口昌男 (東京外国語大学助教授) / 山本七平 (評論家)
- 1982年度 東野芳明 (多摩美術大学教授) / 安井 清 (安井木工務店棟梁) / 団 伊玖磨 (作曲家)
- 1983年度 岩田糸子 (ガラス工芸家) / 栗田喜三 (穴太衆流13代目) / 下河辺 淳 (総合研究開発機構理事長) / 今里 隆 (建築家) / 武満 徹 (作曲家)
- 1984年度 濱谷 浩 (写真家) / 黒田光彦 (日産自動車設計部) / 朝倉 摂 (舞台装置家) / 添田 浩 (日本大学芸術部講師) / 清水達雄 (作曲家) / 伊藤謙哉 (立教大学教授) / 和泉一哉 (日本航空技術部)
- 1985年度 周 達生 (国立民俗博物館助教授) / 沈 雨晟 (人形美術研究家) / 宮脇 檀 (建築家) / 穆 小林 (中華人民共和国駐日大使館) / 崔 東玉 (人民芸術家) / スジャトモコ (国連大学長)
- 1986年度 ポール・チェン / 桐生 稔 (中部大学国際関係学部教授) / 白川義員 (写真家)
- 1989年度 芳野尹孝 (映画美術家) / 重森完途 (造園家) / 関根伸夫 (彫刻家) / 団 伊玖磨 (作曲家)
- 1990年度 内田正泰 (切り紙絵作家) / 細野稔人 (彫刻家) / 小塩 節 (ドイツ文学者) / 佐藤敏直 (作曲家)
- 1991年度 五味太郎 (絵本作家) / 中村鷹治郎 (歌舞伎役者) / 安達以作牟 (浮世絵職人) / 中村八大 (作曲家)
- 1992年度 太田愛人 (エッセイスト) / 森 通 (画家) / 海老澤 敏 (音楽学者) / 大和屋 巖 (水彩画家)
- 1993年度 吉田 文吾 (文芸座・人形遣い) / 大岡 玲 (作家) / 川本喜八郎 (アニメーション作家) / 二田原英二 (彫刻家)
- 1994年度 大橋 力 (文部省放送教育開発センター教授) / 谷川俊太郎 (詩人) / 細野稔人 (彫刻家)
- 1995年度 篠田桃紅 (書家) / 伊藤喜三郎 (画家・建築家) / 東儀俊美 (前宮内庁楽部首席楽長) / ガストン・ブチ (神父・画家)
- 1996年度 田中一光 (グラフィックデザイナー) / 沢木耕太郎 (ポロライター・作家) / 一柳 慧 (作曲家・ピアニスト) / 篠田 正浩 (映画監督)
- 1997年度 柳 宗理 (インダストリアルデザイナー) / 大岡 信 (詩人・評論家) / 小島美子 (音楽学者) / 二川幸夫 (建築写真家)
- 1998年度 J・V スウェーデン (ランドスケープアーキテクト) / 養老孟司 (解剖学者) / 日高敏隆 (動物行動学者) / 荒川修作 (美術作家)
- 1999年度 池田直樹 (オペラ歌手・二期会会員) / 千田堅吉+千田郁子 (唐長十一代目) / 伊藤ていじ (建築史家) / 永 六輔 (放送タレント)
- 2000年度 栄久庵憲司 (工業デザイナー) / 永井路子 (小説家) / 阿川佐和子 (著述家) / 湯浅譲二 (作曲家)
- 2001年度 三宅榛名 (作曲家・ピアニスト) / 池内 紀 (ドイツ文学者・評論家) / 小川通仁 (日本テレビプロデューサー・演出家) / 吾妻兼治郎 (彫刻家)
- 2002年度 大友直人 (指揮者) / 假屋崎省吾 (華道家) / 甲 にしき (東京宝塚劇場支配人) / 長尾重武 (西洋美術史家・武蔵野美術大学教授)
- 2003年度 篠田正浩 (映画監督) / さいとうたかを (劇作家) / 伊藤八十八 (ソニーミュージック) / 岸田夏子 (画家)
- 2004年度 永田 穂 (音響設計者) / 桐谷エリザベス (エッセイスト) / 植木 浩 (元文化庁長官) / 日比野克彦 (造形作家)
- 2005年度 押場靖志 (イタリア映画研究家) / 安部建一 (日本大学・航空研究会顧問) / 高山 博 (東京大学大学院教授) / コシノ・ジュンコ (デザイナー)
- 2006年度 辻 義一 (辻留主人) / 井上章一 (歴史学者) / 橋都浩平 (小児科医) / 島田恭子 (陶芸家)
- 2007年度 上村淳之 (日本画家) / 舟越 桂 (彫刻家) / 田原桂一 (写真家) / 串田和美 (俳優・演出家)
- 2008年度 林 望 (作家・書誌学者) / 秋山 孝 (イラストレーター) / 石澤良昭 (上智大学学長) / 大林宣彦 (映画作家)
- 2009年度 佐藤 卓 (グラフィックデザイナー) / 三枝成彰 (作曲家) / 山下洋輔 (ジャズピアニスト) / 田中優子 (法政大学教授)
- 2010年度 金澤英明+溝入敬三 (バス演奏者) / 新良太 (写真家) / アレックスカー (東洋美術・文化のコンサルタント) / 帯津良一 (医師)
- 2011年度 NoLi (白瀧徳盛) (ヘアメイクアップアーティスト) / 服部一志 (産婦人科医師) / ねじめ正一 (詩人・小説家) / 山田洋次 (映画監督)
- 2012年度 原 研哉 (デザイナー) / 加藤久佳 (翻訳家) / 白崎子子 (慶應義塾大学教授) / 土崎 讓 (テノール歌手)
- 2013年度 伊藤哲郎 (元オリベッティ社) / 深澤直人 (プロダクトデザイナー) / 星野朝子 (日産自動車) / 高野行進 (ギター奏者)
- 2014年度 朝吹 元+根本英亮 (チェロ奏者・ピアノ奏者) / 松本零士 (漫画家) / 名和晃平 (彫刻家) / 弘中惇一郎 (弁護士)
- 2015年度 石川直樹 (写真家) / ブルース・ヒューバナー+ジョナサン・カット (尺八奏者・ピアノ奏者) / ひびの こづえ (コスチューム・アーティスト) / 内原智史+東海林弘靖+武石正宣+東宮洋美+富田泰行 (照明デザイナー)
- 2016年度 小西康陽 (音楽家) / 諏訪綾子 (アーティスト) / BAKIBAKI (アーティスト) / 廣村 正彰 (グラフィックデザイナー)
- 2017年度 加藤精一 (住職) / リシャル・コラス (シャネル株式会社 代表取締役社長) / 和田 智 (カー&プロダクトデザイナー) / 川瀬佑介 (国立西洋美術館主任研究員)
- 2018年度 野田秀樹 (劇作家・演出家・役者) / 中塚 武 (サウンドクリエイター・シンガーソングライター) / 仲條正義+服部一成 (グラフィックデザイナー) / 齋藤精一 (クリエイティブディレクター)
- 2019年度 小松英一郎 (宇宙物理学者) / 中塚翠涛 (書家) / 佐藤岳利 (ワイスワイス代表)

参加費: 無料 (事前申込をお願い致します)

定員: 300名 (先着順 ※定員に達し次第申込締切)

申込方法: お申込みフォーム (下記URLもしくはQRコード)よりお申込み下さい。

※当日の参加に必要なZoomアドレスは、開催日前日までにメールにてお知らせいたします。

**お申込みフォームURL <https://forms.gle/u6BjXDjko4rCsTkG7>**

問合せ先: JIA 関東甲信越支部 TEL. 03-3408-8291 メール [talk@jia.or.jp](mailto:talk@jia.or.jp)

